

# 美術 I

## ■授業について

美術 I では中学校の美術の授業でやったことを基に、もう少し深く学び、作品を制作、鑑賞していきます。

1 学期の最初は、作品制作の基礎となるデッサンの練習を行います。1 学期末から 2 学期にかけては、レタリング・色彩理論について学び、その後ポスター制作を行う予定です。そして 3 学期には美術史（主に西洋美術史）を学びます。

## ■美術室での約束

- 1 チャイムが鳴る前に、その日に必要な道具（スケッチブックなど）の準備をしておく。  
チャイムが鳴ったらすぐに着席して待つ。

### 2 美術の授業で使用する用具について

- ・スケッチブック（学校で準備したものを全員に購入してもらいます）
- ・鉛筆  
主にデッサンのときに使います。硬さの違う鉛筆を何本か用意する。
- ・練り消しゴム  
デッサンをするときに使用。形が自由に変えられるので、細かな部分を消すときなどに使いやすい。
- ・アクリル絵の具  
授業では、アクリル絵の具を使用。※乾くと耐水性になる絵の具
- ・着彩道具（筆、パレット、水入れ、雑巾など）  
※今まで使っていたものでかまいません。1 学期後半から絵の具を使うので、それまでに準備しておくこと。  
※アクリル絵の具は、服に付くと取れにくいので、エプロンなど、汚れても良い上着などを着用してかまいません。

※すべての道具に、ネームペンなどで名前を書く。

- 3 ロッカーの使い方 … 各自決められた場所に、絵具セットや教科書、プリント類を入れる。

#### 4 水場の使い方

- ・使用したパレットはよく洗い、窓際に立てかけて干す。
  - ・自分の筆は流し台には置かず、よく拭いてロッカーに保管する。（紛失防止）
  - ・持参したパレットには名前を書く。「美」と書いてあるパレットは自由に使ってよい。
  - ・水入れは、「美」とあるものを自由に使ってよい。（私物を使用してもよい）
  - ・雑巾は、それぞれの机の横に干してあるものを使ってもよい。
- （※ 授業後、机の上が濡れたり汚れたりしていたら、各自責任を持ってきれいにする）

#### 5 スケッチブック置き場の使い方

- ・授業クラス別に、分類して置くこと。（ 1-1 、 1-2&3 、 2-2&3 ）
- ・教科書やプリントは置かない。
- ・スケッチブックの絵具が乾いていない場合は、乾燥棚（場所確認）に置いておく。

#### 6 プリントについて

- ・配られたプリントには必ず名前を書く。
- ・すべてクリアファイルに閉じ、ロッカーに入れるなどして管理する。

#### 7 教科書の使い方

授業で制作する課題の参考となる作品がたくさん載っている。作り方の手順なども詳しく載っている。授業の際は常に用意しておくこと。

#### 8 評価について

美術の評価は、授業中に制作した作品の評価と、30分間の期末考査（筆記テスト）の合計で採点します。期末考査は、主に教科書と授業内で配るプリントから出題します。